

ヤマトモンシデムシ

Nicrophorus japonicus

兵庫県：要調査

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長14～25mm。黒色で上翅には橙色の2帯紋があり、左右の帯紋は上翅会合線に達することはない、肩紋は内方にくびれる。後脛節は明瞭に湾曲する。触角の球桿部は先端3節が橙色。むしろ平地性の種で山地には少ない。動物の死体に集まりこれを食べる。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

神河町、豊岡市、丹波市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | ○ | | ○ | | |

特記事項

その後の調査では新たな記録や情報がない。県内の生息状況が良くわかっていない。

保護上の留意点